

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 棚田LOVER's	代表者名	理事長 永菅 裕一
事業名	棚田と大自然、古民家をたらふく味わいほっとできる親子の居場所づくり事業		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2020年 4月	打ち合わせ 新型コロナウイルスなどへの支援として、親子の居場所づくり準備 新型コロナウイルスで健康、自然の大切さを感じた方への古民家へ移住促進事業 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動 自治会等への協力要請・行政への呼びかけ
5月	打ち合わせ 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動。 自治会等への協力要請・行政へ呼びかけ HP作成・案内 チラシ作成・印刷広報
6月	打ち合わせ 新型コロナウイルスなどへの支援として、親子の居場所づくり事業 20日、21日「棚田と大自然をたらふく味わう日」 28日「旬の野菜の収穫と料理体験」 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・田植え・保全活動・電気柵張 自治会等への協力要請・行政への呼びかけ チラシ作成・印刷・広報
7月	打ち合わせ 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動
8月	打ち合わせ 新型コロナウイルスなどへの支援として、親子の居場所づくり事業 30日 自然の中での間伐体験 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動

9月	打ち合わせ 新型コロナウイルスなどへの支援として、古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動
10月	打ち合わせ 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動
11月	打ち合わせ 古民家への移住促進活動 棚田・石垣の草刈・整備・稲刈り・保全活動
12月	打ち合わせ 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動
2021年1月	打ち合わせ 古民家への移住促進活動
2月	古民家への移住促進活動
3月	古民家への移住促進活動 14日 自然体験と活動の成果を発信する活動報告会 打ち合わせ 棚田・石垣の草刈・整備・保全活動 振り返り

<効果と成果>

<p>1 草刈・石垣の再生などの棚田保全活動、棚田のPR活動を行った。 効果：棚田という景観の美しさ（心やすらぐ風景）・保水機能・洪水調整機能・地滑り防止機能などや生態系保全の付加価値、社会的価値の重要性を伝え、創出する効果がある。 成果・展望：現在棚田を13枚再生している。今後は20枚の再生につなげ、地域団体とも連携し事業の実施を目指している。</p> <p>2 新型コロナウイルスなどへの支援として、親子の居場所づくりという形で古民家にて地域住民とともに自然体験、料理体験を実施 効果：古民家に都市からの移住希望者が来られて、体験することで活動の継続や定着地域の信頼獲得につながっている。</p> <p>3 今後も新型コロナウイルスで健康、自然の大切さを感じた方への古民家へ移住促進事業を実施古民家への移住促進事業を実施し、今後移住者を増やし、増やし保全活動を普及啓発していく。そして、15年の実績をまとめた本を出版し、10月23日に出版記念講演会、10月24日に棚田フェスを行う。</p>
--

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	300,000
参加費	194,400
自己資金	47,600
合 計	542,000

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち助成対象 金額 (円)
直 接 経 費	人件費、謝金	492,000	250,000
	HPデザイン費	50,000	50,000
	小 計	542,000	300,000
間接経費 (一般管理費)		0	0
合 計		542,000	300,000